

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
柔道整復科											
脱臼総論											
対象	1 年次	開講期	後期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	小西 裕司			実務 経験	有	職種	柔道整復師				
授業概要											
主に脱臼発生にかかわる体幹の筋について理解を深める。											
到達目標											
体幹を構成する筋肉が身体の中のどの位置にあるかを理解し、それらの関連を整理・配列し、各形態・構造および機能を把握していくことで進行していく。人体の構造と機能が立体的に把握できるようになる。体幹の筋についての分類・特徴・起始・停止・作用・支配神経を理解・習得するものとなり、それが次年度に学ぶ脱臼各論における必要な外傷の知識を身につけるための基礎となる。											
授業方法											
教科書を中心としつつ筋模型を用いながら立体的な理解を深めることを意識して授業を進める。前回までの知識の確認を個々の学生へ質問形式で実施する中で、学生自身が将来必要とされる患者への説明技術を向上させることによりinformed consentの能力を育成する。											
成績評価方法											
試験と課題を総合的に評価する。											
履修上の注意											
国民の健康に寄与する医療人の育成であることを重視する。全授業の出席を原則とする。正当な理由無く欠席・遅刻・早退は認めない。また、授業中の態度（私語・飲食・居眠り）には厳しく対応する。常に医療現場にて患者に適切な応対ができるマナーを身につけるような心掛けを求める。なお、授業時数の4分の1以上欠席した者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
教科書は「解剖学」を持参する。その項目ごとに資料を配布する。筋模型を教材室から準備する。											
回数	授業計画										
第1回	頸部の筋（特に肩鎖関節脱臼に関与する胸鎖乳突筋について）										
第2回	頸部の筋（顎関節脱臼に関与する舌骨上筋群と舌骨下筋群について）										
第3回	頸部の筋（頸部で構成される各三角について）										

2020年度 日本工学院八王子専門学校	
柔道整復科	
脱臼総論	
第4回	頸部の筋（椎前筋群と斜角筋群について）
第5回	胸部の筋（特に肩関節脱臼に関与する大胸筋について）
第6回	胸部の筋（胸鎖関節脱臼に関与する鎖骨下筋と翼状肩甲に関与する前鋸筋について）
第7回	胸部の筋（呼吸に関与する外・内肋間筋などの深胸筋について）
第8回	胸部の筋（呼吸に関与する横隔膜とその特徴について）
第9回	腹部の筋（腹圧に関与する腹直筋と錐体筋について）
第10回	腹部の筋（主に体幹の回旋に関与する側腹筋と脊柱の後屈に働く後腹筋について）
第11回	背部の筋（上肢の運動に関与する僧帽筋と広背筋について）
第12回	背部の筋（上肢の運動に関与する肩甲挙筋と菱形筋）
第13回	背部の筋（呼吸に関与する深背筋第1層について）
第14回	背部の筋（脊柱起立筋などの深背筋第2層について）
第15回	脱臼症状に関与する体幹の筋の総括